

各常任委員会の
主な質疑から

総務防災常任委員会

問 県民の生活必需品等の備蓄率を向上させるため、県は積極的に啓発を行うべきと思うがどうか。

答 テレビ・ラジオの活用や、高校生、乳幼児の親等を対象とした防災講習会などにより、備蓄に関する広報啓発を行っている。

また、四月施行の防災基本条例では、県民の取り組みの一つとして、生活必需品等の備蓄を位置付けており、今後も広報啓発に努めていく。

総合企画水道常任委員会

問 水道局においても技術職員の大規模退職が続いているが、どのような対策をとっているのか。

健康福祉常任委員会

答 技術の継承のため、職員研修を積極的に行うとともに、技術職員の初級職試験の導入や民間企業経験者の積極的採用などにより、人材の確保に努めている。

農林水産常任委員会

問 特別養護老人ホーム建築工事については、東日本大震災の復興需要や東京オリンピック開催の影響などで、人手不足や資材高騰により工期が長期化すると思われるが、対応策を考えているのか。

答 平成二十六年当初予算において、一床当たり四百万円の補助単価を継続するとともに、債務負担行為を組むことで、建築工事の長期化に応じた入札、契約が可能となるようにした。

また、補助事業者に対する現状に応じた指導及び市町村に対する整備計画の前倒しの働きかけを行う。

農林水産常任委員会

問 県は、新規企業を呼び込むために、工業団地の造成や補助金などの政策誘導をしているが、既に臨海部のコンビナート地域に進出している企業を大事にする意味で、

企業庁は工業用水の料金の引下げをさらに検討すべきと思うがどうか。

農林水産常任委員会

答 平成二十六年四月一日から、房総臨海地区工業用水道事業の経営負担金を引き下げ、企業の負担軽減を図ることとしている。

今後、必要な対策等を検討し、平成二十六年度内にトンネル、横断歩道橋について長寿命化計画を策定する予定である。

また、港湾の海岸保全施設については、平成二十七年年度を目標に施設ごとの維持管理計画書の作成を進めている。

農林水産常任委員会

問 新規就農者の確保は大変重要であると思うが、青年就農給付金事業の平成二十六年度予算の具体的な内容と、二十六年から改正点は何か。

答 平成二十六年度予算では、先進農家等で研修中の就農希望者に給付する「準備型」と、就農後の「経営開始型」で合計四億七千八百九十九万円を計上した。

二十六年からは、就農後五年以内に経営を継承する親元就農や、親族から農地を賃借する場合でも給付対象となる。

問 県立学校改革推進プラン・第二次実施プログラム案が公表されたが、県民の反応はどうか。

答 公表後、説明会やパブリックコメント等を実施した結果、今後の再編への期待や意見・要望等が大半であり、特に反対の意見等はなかった。

県土整備常任委員会

問 道路施設と港湾の海岸保全施設については、管理施設ごとに維持管理計画を策定するのか。

答 道路施設については、平成二十五年年度に道路ストック総点検を実施しており、現在、その取りまとめを実施している。

今後、必要な対策等を検討し、平成二十六年度内にトンネル、横断歩道橋について長寿命化計画を策定する予定である。

また、港湾の海岸保全施設については、平成二十七年年度を目標に施設ごとの維持管理計画書の作成を進めている。

文教委

問 県立学校改革推進プラン・第二次実施プログラム案が公表されたが、県民の反応はどうか。

答 公表後、説明会やパブリックコメント等を実施した結果、今後の再編への期待や意見・要望等が大半であり、特に反対の意見等はなかった。

平成26年6月定例会 会期及び議事・委員会予定(素案)

Table with columns: 月日, 議事・委員会予定, 開議予定時間. Rows include dates from 6月11日(水) to 7月4日(金).

※本案はおおよその日程であり、開会日前の議会運営委員会で協議し最終決定します。

TV …「ちばテレビ」での生放送があります。ぜひご覧ください。

予 算 委 員 会. 予算委員会(委員27名)が、3月6日、7日、10日の3日間にわたり開催されました。本委員会では、平成26年度予算議案等について横断的、多角的に審査が行われ、活発な議論が展開されました。

平成25年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(学芸部門)

Table listing award winners in the Academic and Artistic category, including names of schools and students.

平成25年度 千葉県議会 児童・生徒表彰受賞者(スポーツ部門)

Table listing award winners in the Sports category, including names of schools and students.

※3月25日に新たに12個人・5団体が表彰されました。